



びえいフーズ農作物情報

08年6月号

びえいフーズ株式会社
販売課

■天候概要

今年の上川地区の年初は、厳しい寒さに見舞われました。

1～2月の降雪量は少なめで推移しましたが、冷え込みが厳しく、朝6時の気温がマイナス25℃を下回る日が数日ありました。旭川市郊外の江丹別では、1月18日に最低気温がマイナス33.3℃を記録しています。

3月に入ると一転、好天が続き雪解けが早く進みました。

4月も気温の高い状態が続き、旭川では平年より2週間早く4月23日にはエゾヤマザクラが開花しました。

ゴールデンウィークまではこのような晴天・高温が続いたものの、その後平年よりも気温の低い状態が続いております。

■グリーンアスパラの状況について

5月上旬までの好天の影響で、例年になく早い収穫開始となりました。ゴールデンウィーク明けから農協の出荷が始まったことから、びえいフーズでも5月8日より加工を開始いたしました。

ところが、5月9日霜が降り、一部地域で降雪もあったため顔を出したアスパラはほぼ全滅に近い状態となりました。その後も中旬に霜の影響があり、収穫量が激減しております。

5月いっぱい朝晩冷え込み、日中も気温が上がらなかったことから、アスパラの生育が悪く、工場への入荷が例年の1/4以下の日が続いております。

6月に入りようやく気温が上がってまいりましたが、夜間冷え込む日もあり、なかなか入荷量が増えない状況が続いております。

6月下旬には収穫、加工作業が終了致します。

出来高数量見込みは大変厳しく、予定の半分程度と思われます。

天候が良いと朝と夕方の2回収穫できるほど伸びるアスパラですが、今年为天候の影響で、受入基準の22～24cmまで伸びるのに数日かかるものもあります。こういったものは茎が

固くなる傾向にあります。外見上見分けがつかませんが、食味試験でやや固いと評価されるものが例年よりも多い傾向にあります。



2008/6/9